

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和5年度 国語表現 年間学習計画

教 科：国語 科目：国語表現 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 3 学年 A・B 組  
 教科担当者：(A組：益本光章 ) (B組：益本光章 )  
 使用教科書：国語表現(教育出版)  
 使用教材：国語表現ナビ(浜島書店)

	指導内容 【年間授業計画】	科目「国語表現」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	オリエンテーション	準備物、評価用法、学習におけるルール等を理解する。 自分の言葉で自己紹介を行う。	授業の取り組み 提出物等	1
	文章表現の基礎	原稿用紙の正しい使い方を身につける。 一文を短く書けるようにする。	授業の取り組み 提出物等	5
5月	メディア・リテラシー	言語というメディアの特性を学び、目的に応じた情報の発信や収集ができるようにする。	授業の取り組み 提出物等	8
6月	推薦図書冊子作り	先生や生徒へのインタビューを行い、原稿をまとめ、製本を行うことを通して、読書活動に親しむ。	授業の取り組み 提出物等	8
7月	補習	やり残した課題に取り組む。		5
9月	人とつながる言葉	敬語の種類について学び、状況に応じた適切な敬語を使えるようにする。	授業の取り組み 提出物等	7
10月	言葉遊びと創作	俳句・短歌・詩を搜索する。 回文、クロスワードパズル、なぞかけ等を搜索する。	授業の取り組み 提出物等	8
11月	場面に応じた言葉	手紙や年賀状の書き方を知り、場面に応じた文章を書けるようにする。	授業の取り組み 提出物等	8
12月	補習	やり残した課題に取り組む。		7
1月	漢字パズル	漢字の部首や熟語に関するパズルを通して、漢字を学び語彙力を向上させる。	授業の取り組み 提出物等	7
2月	課題作文	自分の興味関心に応じてテーマを決め、そのテーマに沿った課題作文を書く。	授業の取り組み 提出物等	7
3月	補習	やり残した課題に取り組む。		7

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和4年度 世界史A 年間学習計画

教 科： 社会 科目： 世界史A 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 3 学年 A・B 組  
 教科担当者： (A組：長坂昌樹 ) (B組：長坂昌樹 )  
 使用教科書： 明解世界史A  
 使用教材： 教科書・ワークシート

	指導内容 【年間授業計画】	科目「 世界史A 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4 月	オリエンテーション 世界史Aを学ぶ意義	・歴史を学ぶ意義を自分なりに考察させ、世界史Aを学ぶ意義に気付くことができる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	1. 前近代の諸文明 (1) 人類の始まり ア 人類の始まり	人類の進化や文明の発生過程を理解する。 直立二足歩行が人類の進化に与えた影響について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	イ 文明の発生	古代オリエントをテーマに、文明の発生過程を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
5 月	ウ 現代の諸地域	諸地域の歴史を学ぶ前提として、現代の社会の諸地域について学ぶ	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	(2) 南アジアの文明	多様な風土と民族、言語からなる地域を宗教と社会制度を共通の基盤として、1つの社会が形作られていく過程を学ぶことを通じて、南アジアの特色を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	○中間考査			1
	(3) 東アジアの文明 ア 中国文明の成立	中国文明の成立について、王朝の支配体制と周辺地域に対する世界観を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
6 月	イ 遊牧騎馬民族との関わり	中華世界と遊牧騎馬民族の関係について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	ウ 東アジアの国際的な王朝	漢以降の王朝の国際性を踏まえ、現在にも影響を与える中華世界について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	4
	(4) 東南アジアの文明	インドと中国の影響を受けながら都市や港市のネットワークを基盤とした独自の文化を生み出されたことを理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	(5) 西アジア・北アフリカの文明	政治・経済・生活全般も規定したイスラームの特色と、その影響下で形成されていった西アジアや北アフリカの特徴を把握させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	○期末考査			1
7 月	(6) アフリカ中南部の文明	アフリカ中南部の文明を理解させる	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	(7) 南北アメリカの文明	独自の高度な文明を発達させた南北アメリカ大陸の文明を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
9 月	(8) ヨーロッパの文明 ア ヨーロッパの源流～ギリシア～	現代ヨーロッパの源流として、ギリシアの政治体制や思想と現代のつながりについて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	イ ヨーロッパの源流～ローマ～	現代ヨーロッパの源流として、ローマの政治体制や思想と現代のつながりについて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	ウ 中世ヨーロッパとキリスト教	中世ヨーロッパにおいてキリスト教が果たした役割を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	3
	エ 中世ヨーロッパのまちとくに	中世ヨーロッパにおけるくにやまちについて、現在の国家や都市と比較して考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1

月	(9)ユーラシアの交流圏	陸海のネットワークによるユーラシアの地域間交流による相互の影響とモンゴル帝国が果たした役割を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	○中間考査			1
	2.世界の一体化 (1)繁栄するアジア ア モンゴル帝国のあとにおこった諸大国	のちのヨーロッパ主導による世界の一体化が、繁栄していたアジアとの直接交易を求めた結果であることに生まれたのちの世界の一体化の前提になったことに気付かせる	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	イ 明清の繁栄	明と清の繁栄の様子を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	3
月	ウ 東アジアの交易	日本史の既習事項を振り返りながら、東アジアの交易の様子を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	(2)大航海時代 ア ルネサンス	中世からの転換点としてルネサンスを学ぶことを通じて、当時の人々の心性の変化を考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	イ 宗教改革	中世からの転換点として宗教改革を学ぶことを通じて、当時の人々の心性の変化を考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	ウ 「大航海時代」	(1)繁栄するアジアの内容を踏まえて「大航海時代」という呼称について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
月	(3)新たな国家の形成 ア 新しい国際関係	ヨーロッパで生まれた主権国家体制の意義について、成立過程を踏まえて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
	○期末考査			1
	イ 英仏の絶対王政	英仏における絶対王政の成立と重商主義の関係について理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	ウ 啓蒙思想と科学技術	啓蒙思想と科学技術の発展との関わりについて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	エ アジア・アメリカに進出するヨーロッパ	アジアやアメリカへの進出をめぐるヨーロッパ諸国の対立と、それが他地域に与えた影響について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
1月	3.欧米の工業化とアジア諸国の動揺 (1)ヨーロッパとアメリカの諸革命 ア アメリカの独立	アメリカが独立する過程と、独立する際の主張を、イギリス革命と関連させて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	イ フランス革命	フランス革命の過程と主張をイギリス革命やアメリカの独立と関連させて考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	3
	○学年末考査			1
2月	ウ ナポレオンとウィーン体制	ナポレオンによってヨーロッパ諸国にナショナリズムと自由主義が拡大したことを理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	3
	エ フランス革命と社会生活の変化	ナショナリズムが現代に与えている影響について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	オ 革命の拡大	ラテンアメリカ地域で起きた革命と、フランス革命の関係について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	1
3月	(2)欧米の工業化 ア 産業革命のはじまり	イギリスにおける産業革命の経過とその影響を理解させる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2
	イ 資本主義社会の成立	産業革命の影響を受けて成立した資本主義社会の中で生まれた思想について考えさせる。	【関心・意欲・態度】 授業態度、授業課題への取り組み	2

# 東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 令和5年度 日本史A 年間学習計画

教科:(地理歴史)科目:(日本史A) 単位数:2単位 対象:(第3学年A組)

教科担当者:(A組:小嶋一生 ㊟)

使用教科書:高等学校日本史A

使用教材:無し

	指導内容 【年間授業計画】	科目「日本史A」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	1)日本史へのいざない ア、時代区分・日本の地名	中学校の復習をかねて、時代区分や日本の地名の確認を行い、日本史を学習する準備をする。	知 ワークシート	2
	イ、日本の先土器文化	岩宿遺跡など旧石器時代の文化を知る	知・技 ワークシート	2
	ウ、縄文時代	亀ヶ岡遺跡など縄文時代の社会と文化を知る	関・知・思 ワークシート	1
5月	イ、農耕の開始	吉野ヶ里遺跡や三内丸山遺跡など強大な王権の謎に迫る	関・知・思 ワークシート	2
	ウ、ヤマト王権	纏向遺跡や箸墓古墳など邪馬台国の謎に迫る	関・知・思 ワークシート	2
	エ、試験の総整理	今までの流れを整理し、試験対策とする	知・思・技	2
6月	3)朝廷～律令国家へア、古墳時代	豪族や大王など古代政治機構の形成過程を知る	関・知・思 ワークシート	2
	イ、飛鳥時代	厩戸皇子や中大兄皇子らの古代の政治改革を知る	関・知・思 ワークシート	3
	ウ、奈良時代	聖武天皇を中心とする社会と文化を知る	関・思 ワークシート	1
	エ、平安時代初期	荘園や律令制度について学ぶ	関・知・思 ワークシート	2
7月	4)天皇～貴族政治へ ア、試験前総整理	今までの流れを振り返り、試験対策とする	関・思 ワークシート	2
	イ、平安文化	藤原氏の摂関政治と貴族文化を知る	知・思・技	2
9月	5)貴族～武士へ ア、源平争乱	平家と源氏による武士への政権転換期を知る	関・思 ワークシート	2
	イ、鎌倉幕府の成立	守護・地頭を中心とした政権の支配体制を知る	知・技 ワークシート	2
	ウ、執権政治	源氏に代わった北条氏による政治体制を知る	知・技 ワークシート	2
	エ、蒙古襲来	承久の変から蒙古襲来まで北条支配の動揺を知る	知・技 ワークシート	2

10月	6)庶民・武士の活躍 ア、鎌倉幕府の滅亡	執権政治の崩壊と当時の社会状況を知る	関・知・思 ワークシート	2
	イ、鎌倉新仏教と文化	武士と庶民の台頭を文化の面から知る	関・知・思 ワークシート	2
	ウ、試験前総整理	今までの流れを整理し、試験対策とする	関・知・思 ワークシート	2
	エ、建武の新政	短命に終わった天皇の政権について知る	知・思・技	2
11月	7)武士の連合政権 の成立 ア、室町幕府	幕府の成立経過とその政治機構について知る	関・思 ワークシート	2
	イ、勘合貿易	3代將軍義満政権と経済基盤について知る	関・思 ワークシート	2
	ウ、応仁の乱	8代將軍義政の頃の幕府政権基盤の崩壊を知る	関・思 ワークシート	2
	エ、室町文化と東山文化	2つの文化を比較し、その特徴を知る	関・知・思 ワークシート	1
12月	8)庶民の台頭 ア、農業生産	惣村の成立と掟、農業技術について学ぶ	関・知・思 ワークシート	1
	イ、貨幣経済の進展	産業や生産の活性化、貨幣や物流・商業の発達について学ぶ	関・知・思 ワークシート	1
	ウ、一揆と下剋上	従来の支配構造への抵抗・崩壊について学ぶ	関・知・思 ワークシート	1
	エ、試験の総整理	今までの流れを整理し、試験対策とする	関・知・思 ワークシート	1
	9)戦国時代の幕開け 信長 ア、織田	信長の人物を視聴覚資料を中心に学ぶ	関・知・思 ワークシート	2
	イ、楽市・楽座	信長の宗教や経済に対する政策を学ぶ	関・知・思 ワークシート	2
	ウ、豊臣秀吉	秀吉の人物像を知る	関・知・思 ワークシート	4
2月	10)海外と安土桃山 と文化 ア、南蛮貿易	貿易の実態について知る	関・知・思 ワークシート	2
	イ、キリスト教宣教師	フロイスやザビエルなどの活躍について学ぶ	関・知・思 ワークシート	2
	ウ、朝鮮進出と検地	秀吉の国内国外政策について知る	関・思 ワークシート	2
	エ、安土桃山文化	現存する建造物・工芸品などについて学ぶ	関・思 ワークシート	2
3月	ア、試験の総整理	今までの流れを整理し、試験対策とする	関・知・思 ワークシート	2
	イ、補習・総括	成績不振者に対し、補講を行うと同時に1年間の授業の反省や感想を書いてもらい、次年度の課題を全生徒に検討させる	知・思・技	2

東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 令和4年度

数学A 年間学習計画

教科：数学 科目：数学A 単位数：2 単位  
 対象学年組：第3学年 A組  
 教科担当者：(A組：横山 祐太) (B組： )  
 使用教科書：数研出版 新高校の数学A  
 使用教材：教科書 プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目「 数学A 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
オリエンテーション			1
◎場合の数と確率 ・集合	・共通部分、和集合などの用語を理解し、集合をベン図を用いて表すことができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
・集合の要素の個数	・共通部分、和集合などの要素の個数を求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	2
・場合の数	・様々な場合の数を求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	2
中間考査			
・和の法則、積の法則	・和の法則、積の法則を用いて場合の数を求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	2
・順列	・順列の考え方を理解し、順列の総数を求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
・組合せ	・組合せの考え方を理解し、組合せの総数を求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
期末考査			

## 東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和4年度

## 数学A 年間学習計画

教 科： 数学

科目： 数学A

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 A 組

教科担当者： (A組：横山 祐太 ) (B組： )

使用教科書： 数研出版 新高校の数学A

使用教材： 教科書 プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目「 数学A 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
9月 ・ 組合せ	・ 組合せの考え方を理解し、組合せの総数を求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	2
◎ 確率 ・ 事象と確率	・ 確率の考え方を理解することができる	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	3
・ 確率の計算	・ 様々な事象が起こる確率を計算で求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	1
10月 ・ 確率の計算	・ 様々な事象が起こる確率を計算で求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	3
中間考査			
・ 排反事象の確率	・ 排反事象の確率を求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	2
・ 余事象と確率	・ 余事象の考えを用いて確率を求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	2
11月 ・ 独立な試行と確率	・ 独立な試行の確率を求めることができる。 ・ 反復試行の確率を求めることができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	3
◎ 平面図形 ・ 図形の基本	・ 平面図形の基本的な用語、性質を理解することができる。	・ プリント ・ 授業態度 ・ 小テスト	3
12月 期末考査			

## 東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和4年度

## 数学A 年間学習計画

教科：数学

科目：数学A

単位数：2 単位

対象学年組：第3 学年 A 組

教科担当者：(A組：横山 祐太) (B組： )

使用教科書：数研出版 新高校の数学A

使用教材：教科書 プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目「 数学A 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1月 ・角の二等分線と線分の比	・角の二等分線と線分の比を理解し、線分の長さを求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
・三角形の三心	・三角形の外心・内心・重心の性質を理解することができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
2月 ・円周角の定理	・円周角の定理を理解し、角の大きさを求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
・円に内接する四角形	・円に内接する四角形における性質を理解し、角の大きさを求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	3
・円の接線	・接弦定理を理解し、角の大きさを求めることができる。	・プリント ・授業態度 ・小テスト	2
3月 学年末考査			

# 東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 令和5年度 生物基礎 年間学習計画

教科:(理科)科目:(生物基礎) 単位数:2単位 対象:(第3学年A組~B組)

教科担当者:(A組:薦谷 幹彦 ㊟)(B組:薦谷 幹彦 ㊟)

使用教科書:高等学校 改訂 新生物基礎(第一学習社)

指導内容 【年間授業計画】	科目「生物基礎」指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	ガイダンス	興味・関心	1
	序章	興味・関心	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	1
5月	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	中間考査	知識・興味・ 関心	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
6月	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
7月	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	1
	期末考査	知識	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	1
9月	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心 小テ スト	1
	生物の体内のしくみ	知識・興味・ 関心	2

10月	生物の体内のしくみ	聴覚と平衡感覚1	知識・興味・関心	2
	生物の体内のしくみ	聴覚と平衡感覚2	知識・興味・関心	2
		中間考査	知識	1
	生態系とその保全	食物連鎖	知識・興味・関心	2
	生態系とその保全	生物界のつりあい	知識・興味・関心	1
11月	生態系とその保全	人間によるつり合いの破壊	知識・興味・関心	2
	生態系とその保全	さまざまな環境問題1	知識・興味・関心	1
	生態系とその保全	さまざまな環境問題2	知識・興味・関心	2
	生態系とその保全	さまざまな環境問題3	知識・興味・関心	1
12月	生態系とその保全	さまざまな環境問題4	知識・興味・関心	2
		期末考査	知識	1
	生態系とその保全	環境問題における調べ学習1	探求心	1
	生態系とその保全	環境問題における調べ学習2	探求心	2
	生態系とその保全	環境問題における調べ学習3	探求心	2
	生態系とその保全	環境問題における調べ学習4	探求心	2
	生態系とその保全	発表	探求心 表現力	2
	人間生活と食の安全	食品添加物について1	知識 小テスト	2
2月	人間生活と食の安全	食品添加物について2	知識・興味・関心	2
	人間生活と食の安全	食品添加物について3	知識・興味・関心	2
	人間生活と食の安全	調べ学習1	探求心	2
	人間生活と食の安全	調べ学習2	探求心	2
3月	人間生活と食の安全	発表	探求心 表現力	2
		学年末考査	知識	2
	人間生活と食の安全	生物基礎・まとめ	知識・興味・関心	1
	人間生活と食の安全	生物基礎・まとめ	知識・興味・関心	1

東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 令和5年度 体育 年間学習計画

教科： 保健体育 科目： 体育 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 A・B 組

教科担当者： (A組 土倉 ・ 青木 ) (B組 土倉 ・ 青木 )

使用教科書：

使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目「 体育 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	オリエンテーション	体育の目的、授業ルール確認、種目内容確認		1
	体づくり運動	【体ほぐしの運動】 ストレッチ リラクゼーション	関・思・技・知を総合して判断する。	2
	体づくり運動	【体力を高める運動】 ジャンプトレーニング 自重トレーニング インターバルトレーニング	特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	5
5月	体力テスト	50m走 ハンドボール投げ		4
	体力テスト	握力 上体起こし 反復横跳び 長座体前屈 立幅跳び シャトルラン		2
6月	バドミントン	基本練習を通して、競技のルールやマナー、特性などを理解し、競技に親しむ態度を身につけさせる	関・思・技・知を総合して判断する。 特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
	バドミントン	状況に応じたシャトル操作や安定したラケットの操作と連携した動きによって空間を作り出すなど攻防ができるようにする	関・思・技・知を総合して判断する。 特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
9月	体育理論	豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できるようにする	関・思・技・知を総合して判断する。 特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6

10月	卓球	基本練習を通して、競技のルールやマナー、特性などを理解し、競技に親しむ態度を身につけさせる 状況に応じたボール操作や安定したラケットの操作と連携した動きによって空間を作り出すなど攻防ができるようにする	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
	卓球	フェアプレイを大切にすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどを身につけさせる		2
11月	バレーボール	基本練習を通して、競技のルールやマナー、特性などを理解し、競技に親しむ態度を身につけさせる	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
	バレーボール	状況に応じたボール操作や安定した動きによって空間を作り出すなど攻防ができるようにする フェアプレイを大切にすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどを身につけさせる	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	8
12月	バレーボール	状況に応じたボール操作や安定した動きによって空間を作り出すなど攻防ができるようにする フェアプレイを大切にすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどを身につけさせる	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	8
	長距離走	記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに技能を身に付ける	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
1月	長距離走	記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに技能を身に付ける	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	6
2月	長距離走	記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに技能を身に付ける	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	8
3月	長距離走	ペースの変化に対応して走る	関・思・技・知を総合して判断する。特に出席状況、授業への取り組み、各競技への理解度、集団で取り組む姿勢、リーダーシップ等を実技のなかで評価する。	4
	長距離走			

東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 2022年度 コミュニケーション英語Ⅰ 年間学習計画

教科:(外国語)科目:(コミュニケーション英語Ⅰ) 単位数:2単位 対象:(第3学年A・B組)

教科担当者:(A・B組:安田恵子 ㊞ 西瀧人美 ㊞)

使用教科書:開隆堂 ENGLISH NOWⅠ

指導内容 【年間授業計画】	科目「コミュニケーション英語Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
英語の自己紹介	・簡単な英語を用いて、自分自身を紹介する。 ・名前、出身地、趣味、性格を英語で表現する。 ・他者を英語で紹介する。	・課題の提出 ・活動への取り組み ・小テスト	1	
4月 Lesson 6	・英文を読み、日本とアメリカの挨拶の違いを理解する。 ・to不定詞と過去完了形が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L6part1の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		1	
			2	
			1	
5月 一般動詞復習 to不定詞演習	・一般動詞の形と意味を復習し、会話の中で表現する。 ・演習問題を通して、to不定詞の使い方を理解し、会話の中で表現する。			
中間考査	自己紹介及び語彙、文法事項等を総合的に復習し、定着を図る。		2	
Lesson7	・英文を読み、ある高校での取り組みについて理解する。 ・関係代名詞が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L7part1の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		2	
Lesson7	・英文を読み、ある高校での取り組みについて理解する。 ・関係代名詞が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L7part2前半の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		2	
6月 一般動詞復習 to不定詞演習	・一般動詞の形と意味を復習し、会話の中で表現する。 ・演習問題を通して、to不定詞の使い方を理解し、会話の中で表現する。		2	
be動詞復習 関係代名詞演習	・be動詞の形と意味を理解し、会話の中で表現する。 ・関係代名詞の使い方を理解し、会話の中で表現する。		2	
be動詞復習 関係代名詞演習	・be動詞の形と意味を理解し、会話の中で表現する。 ・関係代名詞の使い方を理解し、会話の中で表現する。		2	
Lesson7	・英文を読み、ある高校での取り組みについて理解する。 ・関係代名詞が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L7part2後半の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		2	
7月 期末考査までの復習	・期末考査までの学習事項を総合的に復習し、定着を図る。 ・語彙の総復習	1		
期末考査	既習の文法事項等を総合的に復習し、定着を図る。	1		
1学期の復習	・1学期の学習事項を総合的に復習し、定着を図る。 ・英検2級～準2級の過去問題を解き、総合的に学習の定着度合いを確認する。	1		
9月 疑問文、疑問詞復習	・疑問文、疑問詞の形と意味を理解し、簡単な会話の中で表現する。 ・様々な時制に合わせて疑問文を作る(演習問題)	2		
疑問文、疑問詞復習	疑問文、疑問詞の形と意味を理解し、簡単な会話の中で表現する。 ・様々な時制に合わせて疑問文を作る(演習問題)	2		
Lesson8	・英文を読み、コミュニケーションの重要性について理解する。 ・形式主語及び関係代名詞(what)が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L8part1の小テスト	2		
Lesson8	・英文を読み、コミュニケーションの重要性について理解する。 ・形式主語及び関係代名詞(what)が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙:L8part1の小テスト	2		

10月	中間考査までの復習	中間考査までの学習事項を総合的に復習し、定着を図る。	・課題の提出 ・活動への取り組み ・小テスト	2
	中間考査	既習の文法事項等を総合的に復習し、定着を図る。		2
	Lesson8	・英文を読み、コミュニケーションの重要性について理解する。 ・形式主語及び関係代名詞(what)が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙：L8part2の小テスト		2
	Lesson8	・英文を読み、コミュニケーションの重要性について理解する。 ・形式主語及び関係代名詞(what)が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙：L8part2の小テスト		2
				1
11月	三人称単数現在形復習 関係代名詞(what)	・三人称単数現在形の形と意味を理解し、簡単な会話の中で表現する。 ・関係代名詞(what)の使い方を理解し、会話の中で表現する。		2
	Lesson9	・英文を読み、「もったいない」という言葉がどのように世界に広がったかについて理解する。 ・受動態及び知覚動詞が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙：L9part1の小テスト		2
	Lesson9	・英文を読み、「もったいない」という言葉がどのように世界に広がったかについて理解する。 ・受動態及び知覚動詞が用いられている英文の意味を理解する。 ・語彙：L9part1の小テスト		2
				2
12月	期末考査	既習の文法事項等を総合的に復習し、定着を図る。		1
	期末考査	既習の文法事項等を総合的に復習し、定着を図る。		1
	2学期の復習	2学期の学習事項を総合的に復習し、定着を図る。 ・英検2級～準2級の過去問題を解き、総合的に学習の定着度合いを確認する。		1
				1
1月	過去形復習	・冬休みの出来事を表す表現を理解する。 ・学んだ表現を用い、簡単な会話の中で表現する。 ・語彙：不規則変化動詞の過去形		1
	過去形復習	・週末の出来事を表す表現を理解する。 ・学んだ表現を用い、簡単な会話の中で表現する。 ・語彙：不規則変化動詞の過去形		2
	過去形復習	・過去を表す表現を総合的に演習し、定着させる。 ・語彙：不規則変化動詞の過去形		2
	Lesson9	・英文を読み、「もったいない」という言葉がどのように世界に広がったかについて理解する。 ・受動態の使い方を理解し、会話の中で表現する。 ・語彙：L9part1の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		2
2月	Lesson9	・英文を読み、「もったいない」という言葉がどのように世界に広がったかについて理解する。 ・受動態の使い方を理解し、会話の中で表現する。 ・語彙：L9part1の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。	・課題の提出 ・活動への取り組み ・小テスト	2
	Lesson9	・英文を読み、「もったいない」という言葉がどのように世界に広がったかについて理解する。 ・受動態の使い方を理解し、会話の中で表現する。 ・語彙：L9part1の小テスト ・本文を簡単な英語で要約する。		2
	Reading	・まとまった英文を読み、文脈を理解しながら物語の要点を理解する。 ・英文の穴埋めをしながら、本文の要約を書く。 ・単語のヒントを元にししながら、要約を書く。		2
	Reading	・まとまった英文を読み、文脈を理解しながら物語の要点を理解する。 ・英文の穴埋めをしながら、本文の要約を書く。 ・単語のヒントを元にししながら、要約を書く。		2
3月	Reading	・まとまった英文を読み、文脈を理解しながら物語の要点を理解する。 ・英文の穴埋めをしながら、本文の要約を書く。 ・単語のヒントを元にししながら、要約を書く。		1
	Reading	・まとまった英文を読み、文脈を理解しながら物語の要点を理解する。 ・英文の穴埋めをしながら、本文の要約を書く。 ・単語のヒントを元にししながら、要約を書く。		2
	1年間の復習	・1年間の学習事項を総合的に復習し、定着を図る。 ・英検2級～準2級の過去問題を解き、総合的に学習の定着度合いを確認する。		1
	1年間の復習	・1年間の学習事項を総合的に復習し、定着を図る。 ・英検2級～準2級の過去問題の解答を分析し、次年度以降必要な学習事項を確認する。		1

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和5年度 家庭総合 年間学習計画

教 科：家庭科 科目：家庭総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 AB 組

教科担当者：(A組：小野百合恵) (B組：小野百合恵)

使用教科書：新家庭総合 今を学び未来を描き暮らしをつくる (教育図書)

使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目「 家庭総合 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	オリエンテーション	1年間の学習内容と授業のルールを理解する。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	1
	第6章 衣生活 1 衣服の機能	衣服を着る意味を考える。衣服の保健衛生上・社会生活上の機能について理解する。	思考・判断 ワークシート 技能・表現 ワークシート、作品	1
	2 衣服の着方	TPOに合わせた服装の重要性を理解し、その場に合った装いについて考える。	知識・理解 ワークシート	1
	3 衣服材料の種類と特徴	繊維の種類とその特徴について理解する。 布の種類と構造、性能について理解する。		2
5月	4 衣服の選び方	被服の表示について理解する。 目的に合った被服の選び方について考え、購入計画を立てる。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	5 衣服の手入れ	洗剤の働きと洗濯の仕組みを理解する。 衣服の表示に合った正しい手入れの方法を学ぶ。	思考・判断 ワークシート 技能・表現 ワークシート、作品	2
	6 基礎縫い練習	縫製に使用する道具の使い方を学び、手縫いの基礎的基本的技術を身に付ける。	知識・理解 ワークシート	2
	7 ミシンの使い方	ミシンの扱い方や注意点を学び、試し縫いをする。		1
6月	8 被服製作	被服の構成と手芸技法を理解し、刺し子エプロンの製作を通して縫製の基礎的な技術を身に付ける。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	8 被服製作	被服の構成と手芸技法を理解し、刺し子エプロンの製作を通して縫製の基礎的な技術を身に付ける。	思考・判断 ワークシート 技能・表現 ワークシート、作品	2
	8 被服製作	被服の構成と手芸技法を理解し、刺し子エプロンの製作を通して縫製の基礎的な技術を身に付ける。	知識・理解 ワークシート	2
	8 被服製作	被服の構成と手芸技法を理解し、刺し子エプロンの製作を通して縫製の基礎的な技術を身に付ける。		2
	8 被服製作	被服の構成と手芸技法を理解し、刺し子エプロンの製作を通して縫製の基礎的な技術を身に付ける。		2
7月	期末考査		関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	1
	答案返却・振り返り		思考・判断 ワークシート 技能・表現 ワークシート、作品	1
	9 カラーコーディネート	色の組み合わせ方や印象の違いについて知り、自分に合ったコーディネートを考え表現する。	知識・理解 ワークシート	1
9月	第5章 食生活 1 食事のもつ機能	食事の意義を考え、食事が果たす役割について理解する。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	2 現代の食生活の課題	食生活の多様化や食環境の変化について知り、現代の食生活上の課題について理解するとともに、自身の食生活を振り返る。	思考・判断 ワークシート 技能・表現 ワークシート、作品	2
	3 栄養素の働きと特徴	五大栄養素の働きと特徴、多く含む食品について理解する。	知識・理解 ワークシート	2
	4 栄養素の働きと特徴	五大栄養素の働きと特徴、多く含む食品について理解する。		2
	5 食生活の安全と衛生	食品の保存方法を知り、食中毒の原因と予防法について理解する。		2

10月	6 調理の基本	調理器具の使い方や用語、調理操作について知る。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	7 食事の配膳とマナー	和洋中の食事の配膳方法や様式、マナーについて知る。	思考・判断 ワークシート	2
	8 調理実習①事前学習	和風献立の特徴を学ぶ。レシピ、調理法を確認し、調理計画を立てる。	技能・表現 ワークシート、作品	2
	8 調理実習①	和風献立の調理実習を通して、基礎的な調理技術を身に付ける。	知識・理解 ワークシート	2
	9 調理実習②事前学習	中華風献立の特徴を学ぶ。レシピ、調理法を確認し、調理計画を立てる。		2
11月	9 調理実習②	中国風献立の調理実習を通して、基礎的な調理技術を身に付ける。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	10 調理実習③事前学習	洋風献立の特徴を学ぶ。レシピ、調理法を確認し、調理計画を立てる。	思考・判断 ワークシート	2
	10 調理実習③	洋風献立の調理実習を通して、基礎的な調理技術を身に付ける。	技能・表現 ワークシート、作品	2
	11 献立を立てよう	バランスの良い献立作成のために必要な要素について理解し、食事摂取基準のめやすについて学ぶ。	知識・理解 ワークシート	2
12月	11 献立を立てよう	食事摂取基準をふまえ、ライフステージに合ったバランスの良い献立を作成する。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	期末考査		思考・判断 ワークシート	1
	答案返却と振り返り		技能・表現 ワークシート、作品	1
	12 食と暮らしのかかわり	和食の優れた点について理解し、日本の行事食や郷土料理など、食文化の継承の重要性について考える。	知識・理解 ワークシート	1
1月	13 食料自給率	日本の食料自給率の現状とその背景、自給率低下に伴う問題について理解する。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	14 食生活と環境	食料の生産・消費に関わるエネルギーや廃棄率の問題について知り、環境に配慮した食生活について考える。	思考・判断 ワークシート	2
	第3章 高齢期 1 高齢化の現状を知る	日本の高齢化率の現状を知り、高齢化の背景や問題点について理解する。	技能・表現 ワークシート、作品	2
	2 高齢期の心身の特徴	加齢に伴う心身の変化について理解する。	知識・理解 ワークシート	2
2月	3 高齢者体験	車いす体験、高齢者体験を通して、高齢者の心身の状態を体験するとともに、高齢者との接し方を考える。	関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	2
	4 高齢者の健康と生活	高齢期におこりやすい病気について知り、健康寿命を延ばすための生活の工夫について考える。	思考・判断 ワークシート	2
	5 超高齢社会の課題	高齢期の健康問題や経済的不安、介護に関わる様々な課題について理解する。	技能・表現 ワークシート、作品	2
	6 高齢期の生活を支えるしくみ	介護保険制度、年金制度など、高齢期の生活を支える仕組みについて理解する。	知識・理解 ワークシート	2
3月	学年末考査		関心・意欲・態度 授業態度、ワークシート	1
	答案返却と振り返り		思考・判断 ワークシート	1
	生活設計をしよう	将来に向けての目標や、自分の目指すライフスタイルについて考える。	技能・表現 ワークシート、作品	1
	1年間の振り返りとまとめ		知識・理解 ワークシート	1

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和5年度 情報処理 年間学習計画

教 科： 商業 科目： 情報処理 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 3 学年 A 組  
 教科担当者： (A組：大木 康吉 ) (B組： )  
 使用教科書： 最新情報処理 (実教出版)  
 使用教材： 教科書、教材プリント、パソコン

指導内容 【年間授業計画】	科目「 情報処理 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月 3章 情報の収集と分析 1節 ビジネスと統計 ① 表計算ソフトウェアの活用	帳票類やグラフ、表の活用例などを学ぶ。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	表の分析やスケジュールの活用などを学ぶ。		2
	② 統計の基礎		2
5月 2節 関数を利用した表の作成 ① データの入力と計算式の設定	分散と度数分布を学ぶ。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	表計算ソフトウェアの基本的な動作、ワークシートとセルなどを学ぶ。		2
	表計算ソフトウェアの基本的な動作を学ぶ。		2
6月 ② 基本的な関数	合計と平均、端数処理の関数を学ぶ。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	最大・最小、順位付けを学ぶ		2
	条件と判定の関数、比較演算子を学ぶ。		2
	これまで学習した関数を総合的に学ぶ。		2
7月 "	検定試験 模擬問題の取り組み(3級程度)、時間の計測	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	"		1
9月 ③ 応用的な関数	表の検索を学ぶ。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	セルの証明、複数の条件を学ぶ。		2
	表計算ソフト上でグラフの作成を学ぶ		2
	データの並べ替え、構成比率を学ぶ。		2

10月	〃	これまで学習した関数を総合的に学ぶ。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	〃	〃 検定試験 模擬問題の取り組み(準2～2級程度)、時間の計測		1
	〃	〃		2
	〃	〃		2
11月	5章 プレゼンテーション 1節 プレゼンテーションの技法 ① プレゼンテーションの意義	プレゼンテーションの基礎や目的を学ぶ。 必要な情報の整理を行う。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	② プレゼンテーションの基礎	プレゼンテーションソフトの使用方法①		2
	〃	プレゼンテーションソフトの使用方法②		2
	③ スライドの構成と作成	ストーリーの作成、効果的な演出と構成を学ぶ		2
12月	〃	三段論法やSDS法、PREP法を基本とした構成学ぶ	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	2節 ビジネスにおけるプレゼンテーション ① プレゼンテーションの種類	目的別によるプレゼンテーションを学ぶ		1
	② プレゼンテーションの作品制作	プレゼンテーションソフトウェアの利用を学ぶ		2
	〃	テーマに沿った作品の制作	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	〃	〃		2
1月	③ 作品の発表	完成した作品をプレゼンする		2
	4章 ビジネス文書の作成 1節 ビジネス文書と表現 ① ビジネス文書の役割	情報と文書、通信文、帳票について学ぶ	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	2
	② ビジネス文書の構成	企業が利用するビジネス文書の構成とその意味、要件を学ぶ		1
	2節 文書の作成 ① 社外文書の作成	指定されたビジネス文書を作成、編集、入力を学ぶ		2
2月	② 日本語入力の練習	正しい日本語の文章を入力し変換を学ぶ	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	1
	③ 1年間のまとめ	これまで学習した内容を振り返る、課題の提出		2
	〃	〃		1
3月	〃	〃		1

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和5年度 情報処理 年間学習計画

教 科： 商業 科目： 情報処理 単位数： 3 単位  
 対象学年組： 第 3 学年 B 組  
 教科担当者： (A組： ) (B組：中安 基之 )  
 使用教科書：  
 使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目「 情報処理 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	(3) ビジネス情報と情報通信ネットワーク ① 情報ネットワークの発達とインターネット	ネットワークがどのように利用されているかを知る。	関・思・技・知を総合して判断する。 課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	3
	② インターネットのしくみ ③ インターネットへの接続	インターネットのしくみはどうなっているかを知る。 個人でインターネットに接続する方法を知る。		3
	④ WWW	WWWとは何かを知る。		3
	⑤ 電子メール	ビジネスでの活用法を知る。		3
5月	⑥ インターネットと新しいビジネス	新しく開発されたビジネスについて調べる。		3
	⑥ インターネットと新しいビジネス	新しく開発されたビジネスについて調べる。		3
	⑥ インターネットと新しいビジネス	新しく開発されたビジネスについて調べる。		3
	⑦ WWWから検索エンジンを利用した情報の収集	ネットワークを利用して情報収集を試みる。		3
6月	⑦ WWWから検索エンジンを利用した情報の収集	ネットワークを利用して情報収集を試みる。		3
	⑦ WWWから検索エンジンを利用した情報の収集	ネットワークを利用して情報収集を試みる。		3
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		1
7月	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
9月	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。	関・思・技・知を総合して判断する。 課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	1
	⑧ レポートの作成	ネットワークを利用してレポートを作成してみる。		3
	(4) データベースソフト利用の基礎 ① 企業活動におけるデータ処理	大量のデータをどのように処理すれば効率的か考える。		3
	② データモデルとリレーショナルデータベース	データベースはどのような考えで作成されるか。		3
	② データモデルとリレーショナルデータベース	データベースはどのような考えで作成されるか。		3

10月	②データモデルとリレーショナルデータベース	データベースはどのような考えで作成されるか。		3
	②データモデルとリレーショナルデータベース	データベースはどのような考えで作成されるか。		3
	③データベースの作成	データベースとテーブルを作成する。		3
	③データベースの作成	データベースとテーブルを作成する。		3
	③データベースの作成	データベースとテーブルを作成する。		1
11月	③データベースの作成	データベースとテーブルを作成する。		3
	④レコードの抽出	さまざまな抽出をおこなう。		3
	④レコードの抽出	さまざまな抽出をおこなう。		3
	④レコードの抽出	さまざまな抽出をおこなう。		3
12月	④レコードの抽出	さまざまな抽出をおこなう。		3
	⑤リレーショナルデータベース	二つのテーブルによるデータベースを作成する。		3
	⑤リレーショナルデータベース	二つのテーブルによるデータベースを作成する。		3
	⑥受注伝票の作成	三つのテーブルによるデータベースを作成する。		3
	⑥受注伝票の作成	三つのテーブルによるデータベースを作成する。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	3
	⑥受注伝票の作成	三つのテーブルによるデータベースを作成する。		3
1月	(5) ビジネスの計算と表計算ソフト ①ビジネスの計算と表計算ソフト	投資の計算を表ソフトで学ぶ。		3
	④複利の計算	複利の計算を学ぶ。		3
	④複利の計算	複利の計算を学ぶ。		3
2月	⑤年金計算	年金の計算を学ぶ。		3
	⑤年金計算	年金の計算を学ぶ。		3
	⑤年金計算	年金の計算を学ぶ。		3
	⑤年金計算	年金の計算を学ぶ。		3
3月	⑧債券の計算	債券の計算について学ぶ。		3
	⑧債券の計算	債券の計算について学ぶ。		3
	⑩証券投資によるシュミレーションについて学ぶ	教科書の問題を解かせる。		3
	⑩証券投資によるシュミレーションについて学ぶ	教科書の問題を解かせる。		2

東京都立葛飾商業高等高校 定時制課程 令和5年度 簿記 年間学習計画

教 科：商業 科目：簿記 単位数：3 単位  
 対象学年組：第3 学年 B 組  
 教科担当者：(A組： ) (B組：中安 基之 )  
 使用教科書：  
 使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目「 簿記 」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	第III編 決算(1) 1. 決算整理の意味	決算にあたり修正手続き、仕訳帳等の締め切り。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	3
	2. 商品に関する決算整理	決算整理について簡単に触れ、3分法による売上原価の振替仕訳について理解させる。3分法による売上原価の振替仕訳について、問題演習を行う。		3
	4. 減価償却費の計算、記帳	減価償却の定額法について、取得原価・残存価額・耐用年数について理解させる。減価償却の定額法について、公式を理解させ、記帳方法について理解させる。		3
	3. 貸し倒れ 5. 現金過不足 6. 引出金	貸し倒れの見積もりについて理解させる。差額補充法の仕訳について理解させる。		3
5月	7. 棚卸表 8. 8桁精算表	決算整理仕訳と決算整理記入を行う。繰越試算表を作成する上で、必要な仕訳帳、総勘定元帳の締め切りを行う。		3
	9. 帳簿決算 10. 諸帳簿の作成	繰越試算表を作成する上で、必要な仕訳帳、総勘定元帳の締め切りを行う。貸借対照表、損益計算書の作成。		3
	第IV編 会計帳簿(1) 第1章 帳簿 1. 帳簿の種類	主要簿の役割をする補助簿の学習。		3
6月	2. 帳簿組織 3. 帳簿の形式 4. コンピュータの利用	会計ソフトの利用した会計処理システムの理解。		3
	第2章 三伝票による記帳 1. 証憑 2. 伝票	仕訳作業を分担し、仕事の効率化を図る。		1
	3. 仕訳伝票の利用 4. 3伝票制	現金取引を効率よく行うことを理解する。		3
7月	第V編 特殊な取引 第1章 特殊な商品売買 1. 割賦販売	分割払いの理解。		3
	2. 未着商品売買 3. 委託販売 4. 試用販売	船荷証券の受け取り、商品の送付などの販売取引の学習。		3
		期末考査に向けての問題演習を行う。		2
9月	第2章 特殊な手形取引 1. 手形の書き換え	手形更改の問題演習を行う。		2
	2. 未着商品売買 3. 委託販売 4. 試用販売	船荷証券の受け取り、商品の送付などの販売取引の学習。		3
	第2章 特殊な手形取引 1. 手形の書き換え	手形更改の問題演習を行う。		3
9月	2. 不渡手形	手形交換所で交換できなくなった手形形ついて。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	1
	3. 荷為替手形	貨物代表証券を担保に取り組まれた為替手形取引。		3
	第VI編 会計帳簿(2) 第1章 特殊仕訳帳 1. 帳簿組織	記帳の合理化。		3
	2. 単一仕訳帳 3. 複合仕訳帳	単一仕訳帳制度と複合仕訳帳制度の特性を知る。		3
	4. 現金出納帳 5. 当座預金出納帳	記帳練習を行う。		2

10月	6. 仕入帳 7. 売上帳	記帳練習を行う。		2
	8. 普通仕訳帳	特殊仕訳帳に記入しない取引の記入する。		3
	第2章 5伝票制 1. 5伝票制 2. 伝票の集計・整理	入出金、振替、仕入、売上伝票で処理する。		3
	第VII編 決算(2) 1. 減価償却の間接法	取得原価、減価償却累計額を勘定残高を知る。		3
	2. 減価償却定率法	定額法と違いを理解する。		1
11月	3. 有価証券の評価	取得価額と現時点での時価との差異を修正する。		3
	4. 費用収益の繰り延べ 5. 費用収益の見越し	当該期の費用収益を明らかにするため、支出受取分を当期と次期以降とに振り分ける。 当該期の費用収益を明らかにするため、実際に支出受取がなくとも費用収益を計上する。		3
	6. 精算表の作成 7. 2区分損益計算書	決算時の整理作業は精算表上で行なわれ、試算表が修正される。報告式につなげるためのもの。		3
	7. 貸借対照表	報告式につなげるためのもの。		3
12月	第VIII編 本支店会計 1. 支店会計の独立	支店独立会計により本店の業務を軽減する。		3
	2. 本支店間取引	企業内部取引である。		3
	3. 支店間取引	本店集中計算精度により、支店の統制ができる。		3
1月	第2章 本支店合併 1. 本支店合併の必要性	同一企業体であるので、企業全体を明らかにする。	関・思・技・知を総合して判断する。課題の提出状況や実習への取り組み、小テストを行う。また、出席状況も評価の判断基準とする。	1
	2. 未達取引	本店勘定と支店勘定が不一致の取引が起きることがある。		3
	2. 未達取引	未達取引を整理する必要がある。		3
	3. 合併貸借対照表	本支店の貸借対照表の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
2月	3. 合併貸借対照表	本支店の貸借対照表の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
	3. 合併貸借対照表	本支店の貸借対照表の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
	3. 合併貸借対照表	本支店の貸借対照表の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
	4. 合併損益計算書	本支店の損益計算書の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
3月	4. 合併損益計算書	本支店の損益計算書の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
	4. 合併損益計算書	本支店の損益計算書の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3
	4. 合併損益計算書	本支店の損益計算書の合計、未達取引の加減、本店支店勘定の一致確認をおこなう。		3

東京都立葛飾商業高等学校 定時制課程 令和5年度 基礎学習 年間学習計画

教科:(総合) 科目:(基礎学習) 対象:(第3学年A組~B組) 単位数:(1単位)

教科担当者:(AB組: 蔦谷幹彦・青木智彦)

使用教材:ワークシート

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定 時数
4月				
5月	ガイダンス	目的と授業計画、評価についての説明	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	1
	仕事を知る学習	職業紹介DVDを上映し、感想や内容を記入させることにより、様々な職業への興味、理解を促す。		1
6月	自己の適性を知る	自身の性格、適性、課題など客観的な自己理解を図る	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	1
		キャリアカウンセリングシート		
		クレペリン検査		
		結果検証		
7月	仕事を知る学習	職業紹介DVDを上映し、感想や内容を記入させることにより、様々な職業への興味、理解を促す。	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	1
				1
				1
9月	仕事を知る学習	職業紹介DVDを上映し、感想や内容を記入させることにより、様々な職業への興味、理解を促す。	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	1
				1
				1
				1
	キャリアプランニング	自分のキャリアについて将来設計をしてみる。 将来デザインシートの作成 目標設定シートの作成	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	3

10月				
11月	進路実現にむけた演習	エントリーシート、履歴書等の書き方演習	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	2
12月	仕事を知る学習	職業紹介DVDを上映し、感想や内容を記入させることにより、様々な職業への興味、理解を促す。	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	2
1月	一般常識演習	一般教養、時事演習、SPI演習	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	3
2月	進路のための面接演習	模擬面接、質疑応答の予備演習 敬語、言葉遣い、等日頃のマナーチェック	出席率、課題提出状況、小テストへの取り組みなどをあわせて評価する。	3
3月	授業なし			